

利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、北海道科学大学雪嶺会（以下、「雪嶺会」といいます。）がこのウェブサイト上で提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。登録ユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条（適用）

本規約は、ユーザーと雪嶺会との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

雪嶺会は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。

本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、雪嶺会の定める方法によって利用登録を申請し、雪嶺会がこの承認を登録希望者に通知することによって、利用登録が完了するものとします。

雪嶺会は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- ・北海道科学大学雪嶺会の非会員の方からの申請である場合
- ・利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- ・本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- ・その他、雪嶺会が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（ログイン用メールアドレスの管理）

ユーザーは、自己の責任において、本サービスのログイン用メールアドレスを適切に管理するものとします。

ユーザーは、いかなる場合にも、ログイン用メールアドレスを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。

ログイン用メールアドレスが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、雪嶺会に故意又は重大な過失がある場合を除き、雪嶺会は一切の責任を負わないものとします。

第4条（本サービスの提供の停止等）

雪嶺会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することな

く本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合

地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合

その他、雪嶺会が本サービスの提供が困難と判断した場合

雪嶺会は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第5条（利用制限および登録抹消）

雪嶺会は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して本サービスの全部もしくは一部の利用を制限またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

本規約のいずれかの条項に違反した場合

登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合

雪嶺会からの連絡に対し、一定期間返答がない場合

その他、雪嶺会が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

前項各号のいずれかに該当した場合、ユーザーは、当然に雪嶺会に対する一切の債務について期限の利益を失い、その時点において負担する一切の債務を直ちに一括して弁済しなければなりません。

雪嶺会は、本条に基づき雪嶺会が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第6条（退会）

ユーザーは、雪嶺会の定める退会手続により、本サービスから退会できるものとします。

第7条（保証の否認および免責事項）

雪嶺会は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。

雪嶺会は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について、雪嶺会の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する雪嶺会とユーザーとの間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

前項ただし書に定める場合であっても、雪嶺会は、雪嶺会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた

損害（雪嶺会またはユーザーが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、雪嶺会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害の賠償は、ユーザーから当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。

雪嶺会は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第 8 条（サービス内容の変更等）

雪嶺会は、ユーザーへの事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、ユーザーはこれを承諾するものとします。

第 9 条（利用規約の変更）

雪嶺会は以下の場合には、ユーザーの個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき。

本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

雪嶺会はユーザーに対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

第 10 条（個人情報の取扱い）

雪嶺会は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、雪嶺会会員サービスでの利用及び北海道科学大学「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第 11 条（通知または連絡）

ユーザーと雪嶺会との間の通知または連絡は、雪嶺会の定める方法によって行うものとします。雪嶺会は、ユーザーから、雪嶺会が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第 12 条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、雪嶺会の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 13 条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

本サービスに関して紛争が生じた場合には、雪嶺会の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上